

近畿の未来を見つめて、新しい地域づくりを考える News 近畿圏広域地方計画 ニュース 2009.8 vol.18



国土交通省 近畿地方整備局

近畿圏広域地方計画推進室
TEL. 06-6942-1141(代)



近畿圏広域地方計画が 国土交通大臣によって決定されました!

約10年後の関西の目指す姿を示す「近畿圏広域地方計画」については、これまで近畿圏広域地方計画協議会において、関西の府県、政令市、経済団体、国の地方支分部局等で協議を重ねてまいりました。また国土交通省においても、市町村提案の募集や国民からの意見募集等を行い、多くの方々から幅広いご意見をいただきました。これらの協議・ご意見等を踏まえ、平成21年8月4日に「近畿圏広域地方計画」が、国土交通大臣によって決定されました。

計画決定にあたり、近畿圏広域地方計画協議会 秋山喜久会長よりコメントをいただきました。

近畿圏広域地方計画の決定に寄せて

本日、国土形成計画法に基づく最初の「近畿圏広域地方計画」が国土交通大臣により決定されました。本計画は、今後10年間の関西の自立的発展に向けた将来ビジョンを描くものであり、「知と文化を誇り力強く躍動する関西」とのスローガンのもと、関西の関係機関や多様な主体が相互に連携し、実現していくものです。

計画の決定に至るまでに、府県知事、政令市長、経済団体の代表等で構成される近畿圏広域地方計画協議会等において、2年以上の歳月をかけて協議を重ねてまいりました。これまでの関係各機関の多大なご尽力に対し心より感謝申し上げます。

また、学識者会議の開催、市町村からの計画提案、パブリックコメント等を通じ、各方面の皆様から様々なご意見をいただくことができました。そうした地域の声をできる限り計画に反映させております。

計画の策定の中で特に意義深かったことは、一地域や一府県だけ、あるいは関西だけで問題を考えるのではなく、隣接圏域を含めた「日本の中の関西」という視点で考えることができました。関西が一つひとつと言われた時代から大きな一步を踏み出すという意味において、大変手応えのあった、充実した計画であると感じています。

本計画は、単に社会資本の整備を進めるだけではなく、関西のブランド力や文化力を総合的に向上させることに力点を置いており、関西の強みを活かして「文化首都圏プロジェクト」等、11のプロジェクトに取り組むこととしています。この変化が激しい時代においては、地域の活力や産業競争力向上に不可欠な国際物流・観光機能の強化や防災等安全・安心の確保が極めて重要であり、文化面や環境面等の息の長い取組とあわせて、スピード感をもって進めが必要です。

最後に、本計画が目指す将来ビジョンの実現のため、これまで以上に関西が一つとなって、着実に実行していかなければなりません。関係各位の皆様には、今後とも実行に向けて最大限のご支援・ご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

平成21年8月4日
近畿圏広域地方計画協議会会長
秋山 喜久



近畿圏広域地方計画協議会
秋山会長

次号より、計画内容をより詳しく紹介します!

近畿圏広域地方計画 構成

関西の目指す姿

1.歴史・文化に誇りを持って
本物を産み育む圏域

2.多様な価値が集積する
日本のもう一つの
中心圏域

3.アジアを先導する
世界に冠たる
創造・交流圏域

4.人と自然が共生する
持続可能な
世界的環境先進圏域

5.都市と自然の魅力を
日常的に享受できる
圏域

6.人々が自律して快適で
豊かに暮らせる
高福祉圏域

7.暮らし・産業を守る
災害に強い
安全・安心圏域

目指す姿を実現するための戦略

1.歴史・文化に誇りを持って本物を産み育む圏域
(1)「本物」を産み育むための共通理念の確立
(2)歴史・文化資産の継承・活用
(3)広域観光・国際観光の圏域形成

2.多様な価値が集積する日本のもう一つの中心圏域
(1)圏域全体での総合的な経済力の向上
(2)アジア・世界への情報発信力の強化
(3)「文化首都圏」としての取組の推進
(4)隣接圏域との連携強化による大関西圏の実現
(5)首都圏の有する諸機能のバックアップ

3.アジアを先導する世界に冠たる創造・交流圏域
(1)次世代産業の育成
(2)国内外の産業拠点間の連携
(3)大阪湾ベイエリアの機能強化と再配置
(4)アジア・ゲートウェイを担う陸・海・空の交通網の強化
(5)創造性豊かな人材の育成・交流拠点の形成

4.人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
(1)地球温暖化対策の推進 (2)都市環境の改善
(3)循環型社会の構築 (4)健全な流域圏と生態系の管理・再生
(5)自然との共生の推進
(6)環境・エネルギー技術での世界貢献

5.都市と自然の魅力を日常的に享受できる圏域
(1)都市と自然の魅力の結節
(2)高度な都市機能と良好な都市環境の確保
(3)地方における拠点機能の強化と連携
(4)農林水産業及び農山漁村の多面的機能の保持と活性化
(5)地域資源を活用した地域産業の形成・強化
(6)過疎地域等における集落の維持・再生

6.人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
(1)どこにいても基本的な生活サービスが享受できる環境の整備
(2)誰もが移動しやすい社会空間の形成
(3)安全・安心で魅力ある地域づくりの推進

7.暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域
(1)防災・減災対策の推進
(2)アジア・太平洋地域の国際防災拠点の形成

主要プロジェクト (具体的取組内容を今後検討)

1.文化首都圏
プロジェクト

2.関西の魅力巡り
プロジェクト

3.次世代産業を創造
する「知の拠点」
プロジェクト

4.大阪湾ベイエリア
再生プロジェクト

5.広域物流ネット
ワークプロジェクト

6.CO₂削減と資源
循環プロジェクト

7.水と緑の広域ネット
ワークプロジェクト

8.関西を牽引する
賑わい創出
プロジェクト

9.農山漁村活性化
プロジェクト

10.広域医療
プロジェクト

11.広域防災・危機管理
プロジェクト

ホームページで近畿圏広域地方計画および国土形成計画の全文をご覧いただけます。
近畿圏広域地方計画ホームページ(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/index.html>)

様々な方面からのご意見を計画に反映しています。

近畿圏広域地方計画の原案作成にあたっては、長い月日をかけて関係府省や自治体、経済団体など様々な方面からご意見をうかがってきました。直近では、平成21年7月2日に「第5回近畿圏広域計画学識者会議」を開催し、各分野の専門家である学識者のご意見をいただき、また平成21年6月11日～7月10日まで、国民の皆さまのご意見を募集するパブリックコメントを実施し、合計81件のご意見をいただきました。

これらのご意見は、様々な角度から検討を重ね、できる限り計画に反映させていただきました。
今後は、関係機関との協働・連携により計画を推進してまいります。



近畿が変わります Revive KINKI

近畿圏広域地方計画協議会は、以下の機関で構成されています。
<府> 県>福井県 岐阜県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府
<指 定 都 市> 大阪市 京都府 堺市 神戸市
<市 町 村>近畿長会議 近畿ロックフェルバーグ会議
<經 濟 団 体 等>（社）関西経済連合会 大阪商工会議所（社）関西経済同友会 京都商工会議所 堺商工会議所 神戸商工会議所 関西広域機構
<國の地方支分部局>近畿管区警察局 総務省近畿総合通信局 財務省近畿財務局 厚生労働省近畿厚生局 農林水産省近畿農政局 林野庁近畿中国森林管理局
経済産業省近畿経済産業局 経済産業省中国経済産業局 國土交通省近畿地方整備局 國土交通省中部地方整備局 國土交通省中国地方整備局 國土交通省近畿運輸局
國土交通省神戸運輸監理部 國土交通省大阪航空局 気象庁大阪管区気象台 海上保安庁第五管区海上保安部 海上保安庁第八管区海上保安本部 海上保安庁第八管区海上保安本部 環境省近畿地方環境事務所

●ホームページでさらに詳しい情報を提供しています。
近畿地方整備局ホームページ
国土形成計画 近畿圏広域地方計画
<http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/>
(アクセスは、検索サイトから)
近畿圏広域地方計画 検索

